第六十四回
夏季教育研究講座ご案内

子どもたちの輝きがいっそう増すような暑い夏が近づいてきました。今年も全国の先生方と、子どもや教育のことを共に語り、考え合う研究講座を開催いたします。

私たちは七十年近くにわたり、変わることなく、子どもたちに綴方・作文を書いてもらってきました。一人ひとりの子どもの生活、子どもの言葉、子どもの表現を何よりも大事としてのことでした。そのために子どもを語り実践を語ることを止めませんでした。これからも綴方・作文によるどの子も大事にする教育実践をすすめようと考えています。

子どもがかわいく見え、ほっとできる研究講座です。毎年たくさんの方が「自信が持てた」「２学期が待ち遠しい」と帰られます。どうか、同僚の先生方、お友達の先生方お誘い合わせてお出かけくださいますよう、ご案内申し上げます。

二〇一九年　五月

主　催　大阪国語教育連盟
　　　　大阪綴方の会
後　援　大阪府教育委員会
　　　　大阪市教育委員会
　　　　守口市教育委員会

●日時　二〇一九年八月二日（金）・三日（土）

●会場　一日目　守口市エナジーホール
〒五七〇－八六六六　大阪府守口市京阪本通二丁目五番五号（電話〇六－六九九二－一二二一）
二日目　エルおおさか（大阪府立労働センター）
〒五四〇－〇〇三一　大阪市中央区北浜東三番十四号（電話〇六－六九四二－一〇〇一）

▼交通案内
①「守口市エナジーホール」（京阪電車「守口市」駅東口から徒歩二分）
②「エルおおさか」（京阪電車または地下鉄谷町線「天満橋」駅、西へ徒歩五分）

●日程（会場規定により、開場時刻は九時二十分です。ご承知おきください。）

第１日　8月2日／金	第２日　8月3日／土
9：20　受付	9：30　受付
9：40　研究授業 討議会	9：40　国語教育を考える分科会 12：10
11：20　基調講演 12：05	
13：10　文化行事 マリンバ演奏	13：30　子どもと教育を考える講座 16：00
13：50　講演 寮美千子	
15：10　講演 前川喜平 16：20	

研究授業

学年	領域	学校	授業者
六年	詩の鑑賞指導	枚方市樟葉北小学校	枚方市樟葉北小学校教諭 浅田千枝

研究討議

詩の鑑賞指導のあり方を考える

討議参加者
神原典子（大阪国語教育連盟委員）
内海行之（姫路市八幡小学校校長）
西岡　健（高砂市北浜小学校校長）
中谷　梓（枚方市殿山第一小学校）
棚田惇碁（枚方市香里小学校）
司会　**杉山和正**（大阪綴方の会代表）

基調講演

国語教育、何が大事か

……大阪国語教育連盟委員長　**片桐　理**

特別講演

詩が開いた心の扉
～奈良少年刑務所での試み～

……作家　**寮　美千子**

教育の未来を語る

……元文部科学省事務次官　**前川　喜平**

科学読み物と文学

……仮説実験授業研究会　**西村　寿雄**

子どもが喜ぶ詩の創作指導

……詩人　**高丸　もと子**

文化行事

マリンバ演奏

……**松本　真理子**

国語教育を考える分科会

（第二日　午前九時四十分から十二時十分まで）

	分科会	報告者	司会・討議参加者	助言者
1	物語文の指導	守口市八雲小 **斧原優子**	枚方市香里小　棚田惇碁 守口市寺方南小　入路友恵	大阪国語教育連盟委員長 片桐　理
2	説明文の指導	河内長野市楠小 **舟田　愛**	富田林市富田林小　田中　力 大阪教育大附属天王寺小　吉岡尚孝	大阪教育大学教授 田中俊弥
3	詩の鑑賞指導	箕面市西南小 **網谷山人**	茨木市安威小　木下昌和 大阪国語教育連盟委員　大村　一	大阪綴方の会委員 宮野　稔
4	作文の指導	箕面市北小 **米田　生**	元西尾市西野町小　鈴木和幸 門真市かどま未来小　石原裕子	大阪綴方の会委員 秦　由子
5	読書指導	大阪市平野南小 **坂本朋子**	子どもの本を読む会八郎　北川通子 門真市古川橋小　奥野智裕	子どもの本を読む会八郎 武田由美子

子どもと教育を考える講座

（第二日　午後一時三十分から十六時まで）

	講座名	講師	聞き手
1	学級づくり	前堺市安井小 **勝村謙司**	姫路市四郷小　植田　淳 大阪綴方の会委員　生源寺千加子
2	国語の授業づくり 「物語文の指導」	大阪恵雨会 **吉川悦子**	三田市つつじが丘小　善甫かおり 枚方市中宮小　楫　佐知子
3	子どもと表現	大阪綴方の会委員 **村下光男**	大阪綴方の会委員　森宗朝代 大阪綴方の会委員　伊賀陽子
4	特別講座１ 「科学読み物と文学」	仮説実験授業研究会 **西村寿雄**	大阪綴方の会委員　安田ヒトミ 堺市宮山台小　高松良介
5	特別講座２ 「詩の創作指導」	詩人 **高丸もと子**	枚方市殿山第一小　中谷　梓 大阪国語教育連盟委員　小松原恵子

■全体進行／
門真市かどま未来小学校　石原裕子
大阪教育大附属天王寺小学校　吉岡尚孝

●裏面もご覧下さい。講師紹介、会場案内、参加申し込み方法等について記載しています。

講師ご紹介

★寮　美千子（りょう　みちこ）

作家（小説・童話・ノンフィクション）１９５５年東京生まれ、千葉県で育つ。１９８５年毎日童話新人賞、２００５年『楽園の鳥』で泉鏡花賞受賞。２００６年から奈良に移住し、奈良少年刑務所「社会性涵養プログラム・物語の教室」の講師となる。２０１０年、奈良少年刑務所での「物語の教室」の受講生らが書いた詩に解説を加えて編纂した『空が青いから白をえらんだのです。奈良少年刑務所詩集』（長崎出版、のち新潮文庫）を発表。２０１３年、『先生！』（池上彰編、岩波新書）に、奈良少年刑務所での教育について記した「詩が開いた心の扉」を寄稿。２０１６年には『世界はもっと美しくなる。奈良少年刑務所詩集』（ロクリン社）と『写真集 美しい刑務所。明治の名煉瓦建築 奈良少年刑務所』（上條道夫写真、西日本出版社）を発表した。最新刊『あふれでたのはやさしさだった　奈良少年刑務所 絵本と詩の教室』（２０１８年、西日本出版社）

★前川　喜平（まえかわ　きへい）

元文部科学省事務次官。１９５５年、奈良県生まれ。東京大学法学部卒業後、79年、文部省（現・文部科学省）入省。文部大臣秘書官、初等中等教育局財務課長、官房長、初等中等教育局長、文部科学審議官を経て２０１６年、文部科学事務次官。17年、退官。現在は、自主夜間中学のスタッフとして活動する傍ら、執筆活動などを行う。著書に「これからの日本、これからの教育」（共著、筑摩書房）「面従腹背」（毎日新聞出版）「前川喜平　教育のなかのマイノリティを語る　高校中退・夜間中学・外国につながる子ども・ＬＧＢＴ・沖縄の歴史教育」（共著、明石書店）「前川喜平が語る、考える。学ぶことと育つこと、在日とアイデンティティー、あなたと私。」（対談者、山田洋次、他、本の泉社）

★西村　寿雄（にしむら　ひさお）

１９３６年大阪生まれ。１９５９年大阪学芸大学（現教育大学）卒業後、大阪府寝屋川市内の小学校に勤務。楽しい科学の授業や実験の普及、科学読物の研究に努め、市内の教師と教育誌「子どもとあゆむ」を編集した。故山本正次の教育論の編集も数多く手がけ、その教育観を後進に広め、退職後は短大講師を経て、現在は石の楽しさを子どもたちに伝える活動をしている。仮説実験授業研究会、科学読物研究会、地学団体研究会に所属。著書に『大人も読んで楽しい子どもの科学の本』『大人も読んで楽しい科学読物90冊』『地球の発明発見物語』（以上、近代文藝社）『ウェゲナーの大陸移動説は仮説実験の勝利』（文芸社）。昨年、『石はなにからできている？』（岩崎書店）を出版した。

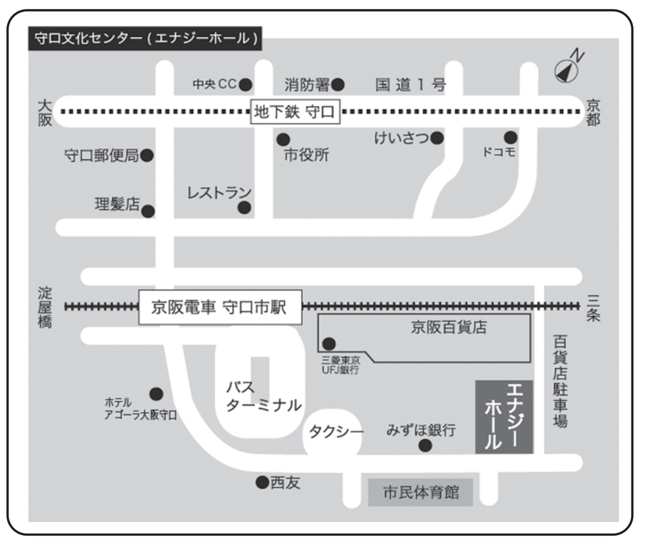
★高丸　もと子（たかまる　もとこ）

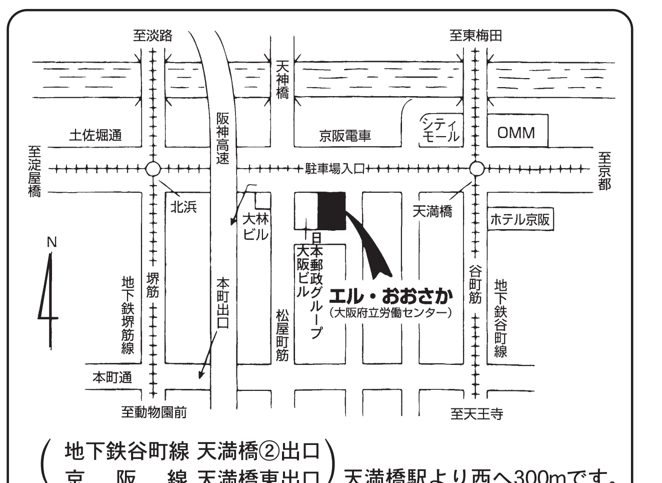
詩人。元小学校教諭。芦田恵之介（国語教育実践家）の綴り方「随意選題」に学び「わたしの教育記録」（小学館）入選。著書に『ひびき合う教室の詩』（共著、大阪恵雨会）、『教室で詩を楽しむ30のアイデア１０４の詩』（共著、たんぽぽ出版）、詩集『あした』（理論社）、『今日からはじまる』（大日本図書）、他多数。同名の曲集（今成満作曲）はネットでも紹介され卒業式などで親しまれている。『ドラえもん学習シリーズ ドラえもんの国語おもしろ攻略 詩が大すきになる』（小学館）、『小学校たのしい劇の本』（国土社）、国語教科書（～平成23年度）、音楽教科書（平成23年度～）等に作品所収。実践から編み出した表現ワークショップは学校現場ですぐに役立つと好評。日本演劇教育連盟全国委員。

★松本　真理子（まつもと　まりこ）

奈良県立郡山高校を卒業後、京都市立音大（現芸大）に進み、同専攻科マリンバ科を首席修了。大阪でのデビューリサイタル後、全国労音主催独奏会や、日本フィル・大阪フィル・京響等オーケストラとの共演を20数回重ね、国内外で年間80回を越える演奏活動を展開。１９８８年奈良新聞文化賞受賞。２０００年プロ活動30周年記念のＣＤ「自奏伝」をリリース、好評を得て完売する。「松本真理子マリンバの世界」と題したソロ活動を中心に演奏活動を続ける一方、マリコマリンバスタジオを主宰、多くの優秀な門下生を育てる。プロ奏者より成るマリンバアンサンブル〝テトラ〟を結成、指導。世界的なコンクール優勝者や海外でプロ活動を続けるメンバーも輩出。近年、更に活動の幅を広げ、教育講演、作編曲、M'Sコーラス指揮、コンクール審査員、やまと郡山城ホール企画アドバイザー、イベントプロデュース等、多彩な才能を発揮している。日本木琴協会特別会員、関西打楽器協会副理事長、大和郡山市音楽芸術協会特別顧問、奈良県音楽芸術協会顧問、元奈良県教育委員。元大阪芸術大学演奏学科非常勤講師。２００９年、文部科学省地方教育行政功労者賞受賞。

【会場への交通案内】





（地下鉄谷町線　天満橋②出口
京　阪　線　天満橋東出口）天満橋駅より西へ300mです。

参加申し込み

■参加費　一名　**五、〇〇〇円（学生　三、〇〇〇円）**（前納、研究会冊子代含む）
〔但し、一日のみ参加される場合は三、〇〇〇円（学生　二、〇〇〇円）〕

■定　数　会場定員により**三百五十名**です。（＊定員に達し次第、締め切り）

■申し込み方法

①**申し込みは、通常の郵便振替**でお願いします。
（郵便局窓口にあります青色の「郵便振替払込用紙」使用）

②振替用紙「通信欄」に、申し込まれた方全員の氏名・学校名と、計〇人分〇〇円とご記入下さい。（※一日のみ参加の場合はそのことを明記する。）

③**今回から「参加証」は事前に送りません。払込用紙の本人控えを必ず持参ください。当日「参加証」をお渡しします。**

④開講日以前の取り消しに限り、前納金は振込手数料を差し引いて代表者宛に返金致します。

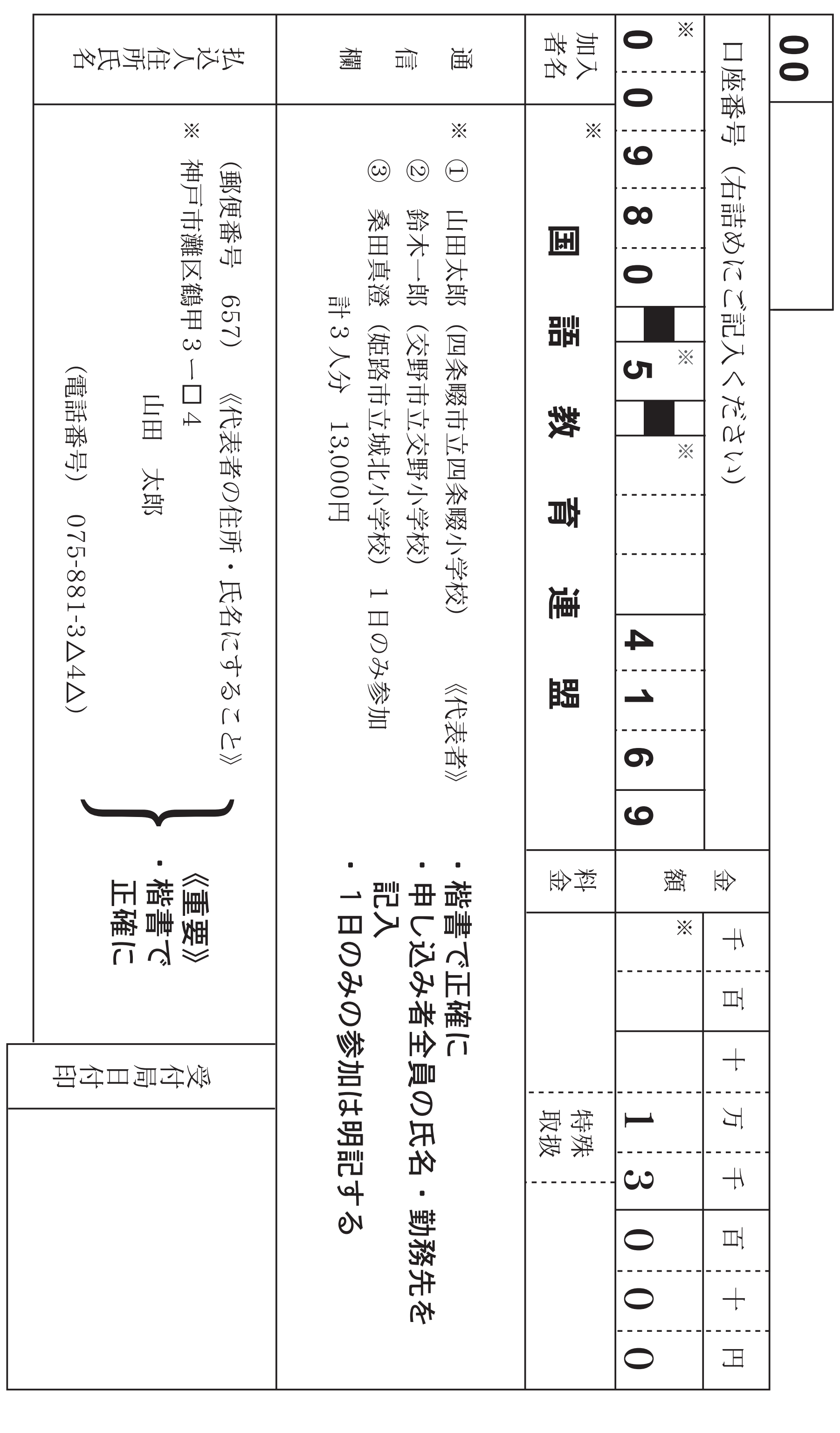
■申し込み締切　**七月二十六日 厳守**
〔＊七月二十七日以降の振込は受付できません。〕
電話かファックスでお問い合わせ下さい。

申し込みの問い合わせ先　〒五九六－〇〇〇三　**岸和田市中井町一－十一－九**
町田昭子
☎ FAX 〇七二－四四四－六二四九／☎〇九〇－三三五三－〇七五一

大阪国語教育連盟
ホームページアドレス　http://www.eonet.ne.jp/~osaka-kokugo

郵便振替用紙記入方法

●振替用紙は、郵便窓口にあります青色のものをご利用ください。
●口座番号　00980－5－4169
●加入者名　**国語教育連盟**


00
口座番号（右詰めにご記入ください）
※ 0 0 9 8 0 ■ 5 ■ ※ ※ 4 1 6 9
加入者名　※ 国語教育連盟
金額　千 百 十 万 千 百 十 円　※ 1 3 0 0 0
料金
特殊取扱
通信欄
※① 山田太郎（四条畷市立四条畷小学校）《代表者》
② 鈴木一郎（交野市立交野小学校）
③ 桑田真澄（姫路市立城北小学校）1日のみ参加
計３人分　13,000円
・楷書で正確に
・申し込み者全員の氏名・勤務先を記入
・１日のみの参加は明記する
払込人住所氏名
※（郵便番号　657）《代表者の住所・氏名にすること》
神戸市灘区鶴甲３－□４
山田　太郎
（電話番号）075-881-3△4△
《重要》
・楷書で正確に
受付局日付印
各票の※印欄は払込人において記載